

# セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.5.0)

セキュリティプラットフォーム に追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2016年4月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション	Office 365に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Office 2016に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション	Skype for Business Basicに対応しました。
新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV イントラネットオプション	【OneDrive同期制限機能】 OneDriveによって行われるオンラインストレージサービスとローカルフォルダの同期を、管理者が制限できるようになりました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	【リモートデスクトップ対応強化】 以下を接続先とするリモートデスクトップ接続環境で、SeP機能が物理端末と同等に動作するようになりました。 また、接続先がMicrosoft Azure上の場合も動作確認しております。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows Server 2008 Standard/Enterprise (SP2以下 32bit)</li> <li>• Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise (SP1以下 64bit)</li> <li>• Windows Server 2012 Standard/Datacenter (64bit)</li> <li>• Windows Server 2012 R2 Standard/Datacenter (64bit)</li> </ul>

\*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズ株式会社に帰属します。  
 \*ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズ社の登録商標です。  
 \*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。  
 \*その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。  
 \*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。  
 \*本書の内容の一部・または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドズ社の著作権の侵害になります。  
 \*このレポートは2016年4月現在のものです。